ＣＰＲＭ対応ＤＶＤプレーヤー

DVD PLAYER

DS-DPC2211 BK/SV

注意：DVD、及び各種メディアの再生に関して

●本製品は「リージョンコード 2」に対応しています。
「2」以外のディスクの再生はできません。
●ブルーレイディスクは再生できません。
●特にお客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスクにつきましては録画機器やメディアの種類、録画モードや録画時間、タイトル・チャプター数、メニュー画面内の構造等の組み合わせも多岐に渡るため読み込みに時間がかかったり再生できない場合があります。DVD-RAM の読み込みはできません。
●DVD-R/-RW ディスクにつきましては、必ず作成したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。
●デジタル放送を録画した VR モード・CPRM ディスクは読み込みに時間がかかったり録画状態によっては認識できない場合もあります。

もくじ

はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたり取扱説明書と保証書をよくお読み頂き、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかをよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

- プレーヤー本体
- リモコン
- AVケーブル
- クイックスタートガイド
- 取扱説明書
- 保証書（パッケージに記載）

ご使用上の注意

電圧が接続コンセントの電圧と合っているかを確認してください（AC100 ～ 240V）

静電気の多い場所やほこりの多い場所で使用しないでください。故障の原因になります。

ご自身で修理や分解をしないでください。高電圧部品もあり大変危険です。分解や改造が行われた製品は弊社保証の対象外となり、修理をお断りします。また、強い力をかけたり重い物を置いたりしないでください。

風呂場や台所等、水気のかかる場所や湿度の高い場所で使用しないでください。また、濡れた手で本体およびリモコンを操作しないでください。水気によるショートや、感電のおそれがあります。

異臭や煙が出る、及び異常な音等がしましたら本体の電源プラグをコンセントから抜いて速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。

小さなお子様が使用する場合には、電気製品及び本製品の取り扱いを理解した大人の監視と指導のもとで行うようにしてください。

コネクタに接続ケーブル以外の異物を挿入しないでください。ショート、感電、発火の恐れがあります。

本製品は無線周波を放射する為、他のオーディオ機器等の電波妨害を引き起こす恐れがあります。その場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。対処法としては本機または他のオーディオ機器の配置、もしくはコンセントの差し込み位置を変えてください。また、それぞれのオーディオ機器との距離をとることも効果的です。

本書に従い、正しく配線を行ってください。正規の配線が行われないと故障や損傷、あるいは身体に危険が及ぶおそれがあります。

お手入れをする場合は必ず電源を切り、電源ケーブルを外してください。乾いた柔らかい布で手入れを行い、アルコール、ベンジン、シンナー等は使用しないでください。

不安定な場所、ホコリの多い場所、高温多湿な場所、通気の悪い場所、直射日光にあたる場所に置き去りにしないでください。また、車内への置き去りもご遠慮ください。

長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。

本製品の使用に関しまして、本書の説明と明らかに異なる操作や目的に使用した場合は故障や損傷または身体に及ぶ障害の原因となりますので絶対におやめください。この場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

DVD・CD の再生について

本機はクラス 1 レーザー製品に分類されています。クラス 1 レーザーの製品のラベルは、本プレーヤー背面に添付されています。

コンパクトディスク（CD）規格に準拠していない著作権保護技術付きの市販されている音楽ディスク、またはコピーコントロール CD につきましては動作や音質を保証できません。本製品での再生にあたり、音楽ディスクのパッケージ表示をよくお読みください。

テレビで放映された映像やビデオソフトを営利目的、または公衆に視聴させる事を目的として画面の分割表示や圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（CD-R/-RW、DVD-R/-RW 等）につきましてはレコーダーやメディアの種類、録画モードや録画時間、タイトルチャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかったり、再生できない場合があります。特に VR モード／CPRM で録画したディスクにつきましては条件の組み合わせが複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります。

DVD-RAM の読み込みはできません。

ブルーレイディスクは再生できません。

レコーダーにはビデオ（DVD-Video）モードと VR モードの記録方式があり、ビデオモードは市販されている DVD ビデオと同じ記録方式です。VR モードはビデオレコーディングフォーマットで、多彩な録画編集機能が特徴ですが、VR 方式に対応した機器でのみ再生可能です。

作成ディスクにつきましては必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。

ご自身で作成したメディアの読み込みには、多少お時間がかかる場合があります。再生上の不具合が出た場合は、一度ディスクを取り出した後にもう一度再生を行うと読み込み始める場合がありますのでお試しください。

リージョンコードについて

DVD ソフト及びプレーヤーには、市場シェアを守る目的からリージョンコードという規格が設定されています。DVD ソフトとプレーヤー両者のリージョンコードが一致しなければ、ソフトを再生することができません。

本製品のリージョンコードは「２」です。
それ以外のDVDソフトは再生できません。

リージョン 1	アメリカ・カナダ
リージョン 2	**日本**・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
リージョン 3	東アジア・東南アジア・香港
リージョン 4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
リージョン 5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
リージョン 6	中国

電源供給に関する注意

電源ケーブルは十分注意し、適切に配線してください。特にケーブルを束ねて使用すると、本体に負荷がかかり故障の原因となります。配線が切れかかったケーブルは使用しないでください。ショートによる火災の原因になります。

あらかじめご了承頂きたいこと

本書の内容、本製品の仕様外観等は将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容につきまして万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤り等、お気づきの点がございましたら弊社サポートセンターまでご連絡ください（お問い合わせ先は付属の保証書をご覧ください）。

本書の一部または全部を無断で複製することを禁止いたします。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、弊社に無断での使用はできません。

本製品の使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害・逸失利益・第三者からのいかなる請求につきまして弊社では一切その責任を負えません。

接続機器との組み合わせによる誤作動から生じた故障や損傷に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

地震や雷の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失・誤使用・その他明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては、弊社では一切の責任を負えません。

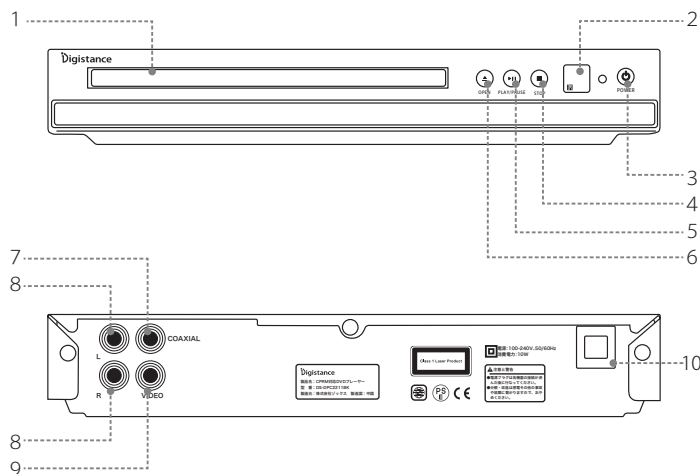
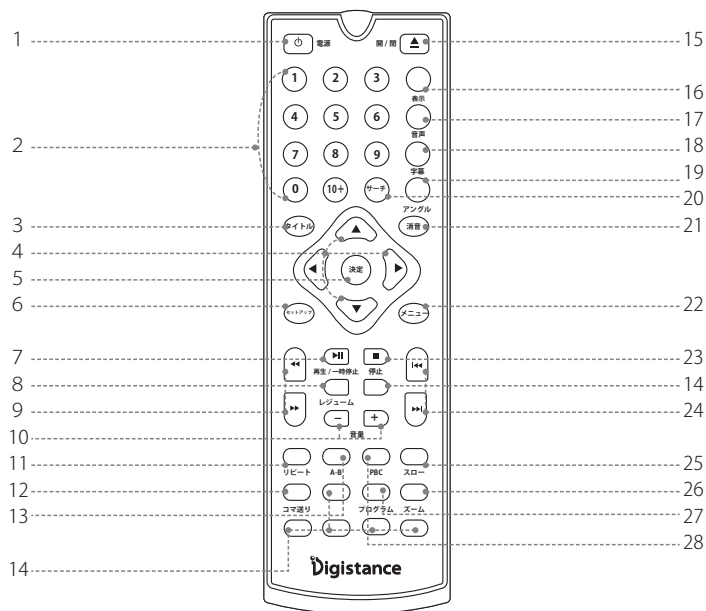
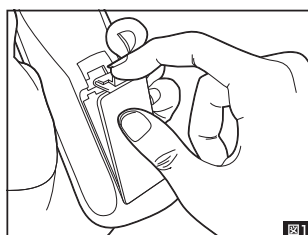
故障、修理、その他の理由に起因する損害および逸失利益につきまして弊社では一切の責任を負えません。

保証書への購入日購入店の記載の無い物や保証書に記載された内容に相違のある場合等、弊社では一切の責任を負えません。

本製品は一般家庭での使用を目的に製造されています。特に業務用（店舗展示用や長時間連続使用等）に使用された場合や、一般家庭内でも過度に長時間連続で使用された場合は保証期間内であっても弊社保証の対象外となります。

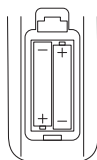
本製品は日本国内での使用を想定して製造されています。海外での使用はサポート及び保証の対象外とさせていただきます。

本製品は無線周波を放射する為、他のオーディオ機器等の電波妨害を引き起こすおそれがあります。その場合は電源を切り、コンセントを抜いてください。対処法としては本機または他のオーディオ機器の配置、もしくはコンセントの差し込み位置を変えてください。また、それぞれのオーディオ機器との距離をとることも効果的です。

1.各部の名称

番号	名称	機能
1	ディスクトレイ	DVD や CD をセットします。
2	リモコン受光部	リモコン操作はこちらに向けて行います。
3	電源ボタン	押し込むことで電源がオンになります。
4	停止	再生中に押すと再生を停止します。
5	再生 / 一時停止	ディスクの再生、及び再生中に一時停止動作を行ないます。
6	開閉	ディスクトレイを開閉します。
7	同軸デジタル音声出力	同軸デジタルオーディオケーブル（別売）を使用しデジタルオーディオアンプと接続します。
8	アナログ音声出力	AV ケーブルを使用して外部音声出力機器と接続します。付属の AV ケーブルで接続します。
9	映像出力	テレビに接続して映像を出力します。付属の AV ケーブルで接続します。
10	電源ケーブル	電源コンセントに接続します。

セット方法 / 注意事項

■図１のようにリモコンの電池カバーの上部にある取り外し用のつまみを押して下さい。

つまみを押したままの状態で電池カバーを外します。

※爪や指先を傷付けないようにご注意ください。

■電池は右図のような向きでセットしてください。

⚠ 注　意

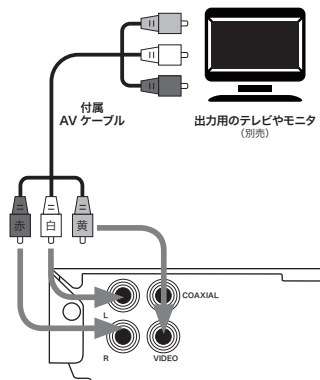
■長時間使用しない場合は電池を取り外してください。
■異なる種類の電池や、新しい電池と古い電池を混合して使用しないでください。
■電池はプラスとマイナスの向きをしっかり確認し、正しくセットしてください。
■使用済みの電池は放置しないでください。液漏れを起こす恐れがあります。
■付属のリモコン電池は動作確認用としてご使用ください。

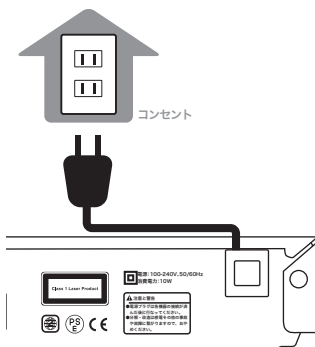
番号	名称	機能
1	電源	本体の電源を ON/OFF します。
2	数字	パスワード等の数字入力時や再生中に指定したタイトルにジャンプする時に使用します。 ［0 〜 9］１桁の番号入力時に使用します。 ［＋ 10］２桁以上の番号を入力する時に 0 〜 9 ボタンと組み合わせて使用します。（例：31 と入力したい場合は…＋ 10 を 3 回押した後、1 ボタンを押します）
3	タイトル	タイトルメニューを表示します。対応しない DVD もあります。
4	方向	セットアップ画面等で使用し、選択項目を上下左右に移動させます。
5	決定	主にセットアップ画面等で、選択した項目の確定に使用します。
6	セットアップ	セットアップ画面を表示します。
7	再生／一時停止	再生を行います。再生中に押すと一時停止し、もう一度押すと一時停止を解除します。
8	レジューム	再生中に停止ボタンを一度押して停止させた時、レジュームボタンを押すと停止した場面の続きから読み込み始めます。
9	早送り／巻戻し	再生中に早送り・巻戻しの操作が行えます。続けて押すと速度が変わります。
10	音量	音量を調節します。
11	リピート	再生中に DVD ソフトのチャプター／タイトル／全体の繰り返し再生を行います。
12	コマ送り	コマ送り再生をします。
13	A-B	範囲（始点 A、終点 B）を指定し、その区間を繰り返し再生します。
14		このボタンは本機では使用しません。
15	開閉ボタン	ディスクトレイを開閉します。
16	表示	再生内容や時間経過などの情報を表示します。
17	音声	収録言語を切り替えます。DVD ソフトによっては対応しません。
18	字幕	字幕の種類を切り替えます。DVD ソフトによっては対応しません。
19	アングル	映像アングルを切り替えます。DVD ソフトによっては対応しません。
20	サーチ	指定のタイトル・チャプター・時間にジャンプします。
21	消音	音声を一時的に消します。もう一度ボタンを押すと、消音は解除されます。
22	メニュー	ディスクメニュー画面を表示します。DVD ソフトによっては対応しません。
23	停止	再生を停止します。1 度押した場合は再生位置を記憶して止まります。次回再生ボタンを押すと停止した場面から再開します。2 度押すと再生位置の記憶は消去され、次回再生ボタンを押した場合は最初から読み込みます。
24	頭出し	前／次のチャプターに戻り（進み）ます。
25	スロー	ゆっくりした速度で再生します。ボタンを押す毎に再生速度が切り替わります。
26	ズーム	画面を拡大して表示させます。押す毎に拡大倍率が切り替わります。
27	プログラム	任意の再生順序を指定し、再生プログラムを作成します。
28	PBC	SVCD、VCD2.0 ディスクを再生時に PBC 機能のオン／オフを切り替えます。

2.接続する

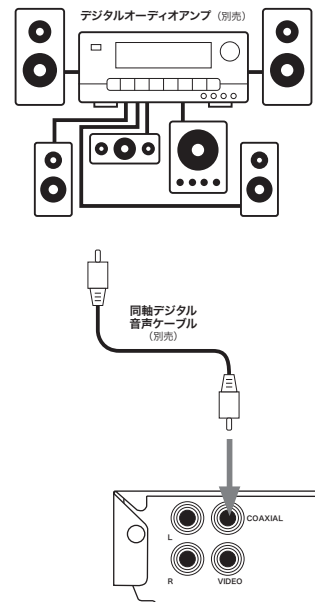
DVD プレーヤー本体と各機器を接続します。一般的な赤・白・黄色の端子の接続には付属の AV ケーブルを使用します。各図を参考にプレーヤー背面の出力端子と接続機器の対応する入力端子を接続してください。

テレビとの接続

付属 AV ケーブルを使い、プレーヤー背面の音声・映像出力とテレビの対応する端子を接続してください。

電源の接続

プレーヤー背面の電源プラグを家庭用電源コンセントと接続します。

デジタル音声出力の接続

DVD プレーヤー本体と、デジタルオーディオアンプを接続します。

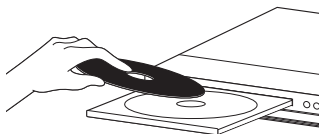
同軸デジタル音声ケーブル（別売）を、本体の COAXIAL 端子とデジタルオーディオアンプの音声入力端子に接続してください。

3.基本操作

接続テレビ、DVD プレーヤー本体の電源をオンにします

手順 1：接続テレビの電源をオンにして、入力切替をしてください。
テレビ側の入力端子が複数ある場合は、DVD プレーヤーを接続した端子の入力モードに切り替えてください。（外部入力、ビデオ 1 等）

手順 2：DVD プレーヤーの電源をオンにしてください。
　DVD プレーヤー本体の電源ボタンを押してオンにするとテレビ画面上に、図の起動画面が表示されます。

DVD ディスクをセットします

　リモコンの「開閉ボタン」を押すとトレイが開きます。レーベル面を上にしてディスクを 1 枚セットしてください。「開閉ボタン」を押してディスクトレイを閉じると、再生が始まります。

再生中の操作

［タイトルメニューの表示］
　複数のタイトルを収録した DVD Video では、読み込むとまず DVD タイトルメニューが表示されます。メニュー画面内では方向ボタンで項目を選択し、決定ボタンで確定すると再生が始まります。
　再生中にリモコンのメニューボタン、もしくはタイトルボタンを押すと、DVD タイトルメニューにジャンプします。

DVDソフトによっては、初めにDVDタイトルメニューが表示されない場合もあります。

［再生ディスクに関する注意］
・ディスクトレイ内部に CD や DVD 以外のものを入れないでください。故障の原因となります。
・本製品は「リージョン 2」に対応しています。2 以外のディスクは再生できません。
・ディスク（特に作成ディスク）によっては、一部の再生中の操作や設定ができない場合もあります。
・お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/-RW など）については、レコーダーやメディアの種類、ファイルエンコードやコーデックの種類等の組み合わせも多岐に渡るため、再生できない場合があります。
・DVD-RAM の読み込みはできません。
・ブルーレイディスクは再生できません。
・VR モード・CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせが複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります（本機で再生前に必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください）。

［再生／一時停止／停止］
再生と一時停止：ディスクの再生中、再生ボタンを押すと一時的に停止します。もう一度再生ボタンを押すと一時停止は解除され、続きから再生が始まります。
停止：再生中に停止ボタンを一度押すと、再生していた位置を記憶したまま停止します。この状態で再生ボタンを押すと、続きから再生が始まります。再生中に停止ボタンを２回押した場合、再生位置の記憶は消去されます。次回再生したときはディスクの最初から読み込みます。

［巻戻し／早送り］
　再生中に巻戻し（早送り）ボタンを押す毎に、巻戻し（早送り）速度（×2、×4、×8、×20）が切り替わります。

巻戻し／早送り中、音声は出力されません。

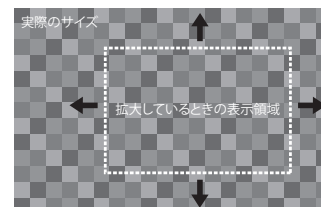
［頭出し／スキップ］
　再生中にスキップボタンを押すと次もしくは前のチャプターの頭出しが行われます。

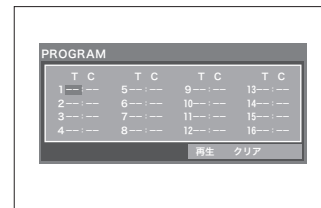
［音量調節／消音］
音量調節：音量＋／－ボタンで音量調節を行います。
消音：一時的に音量をゼロにします。消音ボタンを押す毎に消音／出音が切り替わります。

音量レベル00や「消音」状態になっている場合は音声は出力されません。

［スロー再生］
　再生中にスローボタンを押すと、遅い速度で再生を行います。スローボタンを続けて押すことで再生速度が切り替わります（×1/2、×1/3、×1/4、×1/5、×1/6、×1/7、）。スロー再生は再生ボタンを押すことで解除できます。

スロー再生中は音声は出力されません。

［画面の拡大］
　再生中にズームボタンを押すと、映像が拡大表示されます。ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。また、拡大中に上下左右方向ボタンを押すと表示領域が移動します。

［繰り返し再生］
リピート：再生中にリピートボタンを続けて押すことで、繰り返し方が切り替わります。（チャプター／タイトル／オール／オフ）
A-B リピート：指定した区間を繰り返し再生します。再生中に「A-B」ボタンを押すと、繰り返しの始点Aを指定、続けて押すと終点Bを指定します。終点Bを指定した直後、繰り返し再生が始まります。繰り返し中に「A-B」ボタンを押すと繰り返し再生が解除されます。

［プログラム］
　プログラムボタンを押すと、プログラム画面の表示／非表示が切り替わります。
　方向ボタンで選択カーソルを移動し、数字ボタンでタイトル・チャプタを指定します。プログラムが完成後、下段の「再生」を選び決定ボタンを押すと、プログラム再生が始まります。
　プログラム再生中にプログラム画面を表示させて、下段の「クリア」を選択して決定ボタンを押すとプログラムが消去されます。

［アングル］
　複数のアングルが収録されているDVD ではアングル切り替えが可能なことを示すマークが表示されます。この時、アングルボタンを押す毎に映像アングルが切り替わります。
　複数のアングルが収録されていない DVD では、アングル切り替えはできません。

DVDによっては反映されない場合があります。

［音声言語の切り替え］
　複数音声が収録されている DVD は音声ボタンを押す毎に音声言語が切り替わります。

［字幕言語の切り替え］
　字幕が収録されている DVD は字幕ボタンを押す毎に字幕の種類や有無が切り替わります。

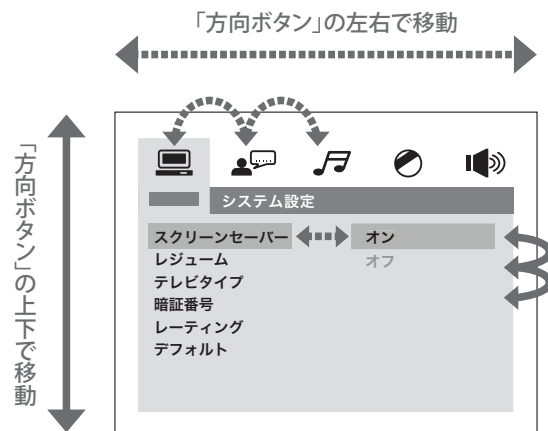
DVDソフトのセットアップ画面でも設定できます。
DVDによっては反映されない場合があります。

［サーチ画面］
　サーチボタンを押す毎に、サーチ画面の表示／非表示が切り替わります。タイトルやチャプター、時間等の項目上で数字入力することで任意の再生場面に移動することができます。方向ボタンで入力カーソル（白い反転）を移動し、数字ボタンを使って任意の場面を指定後に決定ボタンを押すと、指定した場面にジャンプします。

DVDによってはタイトルの番号や時間を入力できない場合があります。

4.セットアップ、各種設定

設定画面内の操作

セットアップボタンを押すと下図に示すセットアップ画面が開きます。

　最上段にあるアイコンから、設定したいカテゴリーを「方向ボタン」の左右で選択後「方向ボタン」の下を押して下段の各種設定項目に進んでください。（図では一番左のシステム設定が選ばれています）
　セットアップ画面表示中にリモコンの「セットアップボタン」を押すと、画面が閉じられます。

設定可能なカテゴリ

①システム設定
…本体システム関連の設定

②言語設定
…言語・字幕表示の設定

③オーディオ設定
…音声関連の設定

④映像出力
…映像関連の設定

⑤音声多重設定
…音声出力の設定

システム設定

レジューム機能や視聴制限、工場出荷時の設定に戻す等の本体システムに関する設定が行えます。

［スクリーンセーバー］
オンに設定すると、停止状態のまま一定時間経過するとスクリーンセーバーが作動します。復帰させる時はボタン操作をしてください。

［レジューム］
オンに設定するとDVD再生途中で電源を落とした場合、次回再生をさせた時に前回停止した場面の続きから始まります。

［テレビタイプ］
テレビ画面へ出力する方法を切り替えます。

- 4：3PS…16：9比率の映像の左右を隠し拡大して表示させます。
- 4：3LB…映像比率はそのままに、全体を縮小して上下の余白に黒い帯を表示させます。
- 16：9 …16：9比率の映像を画面一杯に伸縮して表示させます。

DVDによっては反映されない場合があります。

［暗証番号］
暗証番号を打ち込んでロックを解除します。暗証番号は「8888」です。数字を打ち込んで決定ボタンを押す毎にロック／ロック解除が切り替わります。

 …ロック

 …ロック解除

［レーティング］
視聴年齢制限の設定を行います。数字が小さいほど、視聴年齢制限が厳しくなります。設定された年齢制限を超えたDVDは再生できません。また、ここで設定を切り替える場合にはロックを解除する必要があります（前項目の「暗証番号」参照）。

1 KID SAFE	幼児がご覧になっても問題ありません。
2 G	お子様がご覧になっても問題ありません。
3 PG	お子様にとって不適切なシーンがあります。
4 PG13	13歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
5 PG-R	17歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
6 R	17歳未満の方は保護者の同伴がないとご覧になれません。
7 NC-17	17歳未満の方はご覧になれません。
8 ADULT	18歳以下の方はご覧になれません。

DVDによっては反映されない場合があります。

［デフォルト］
デフォルト→復元を選択して決定ボタンを押すと、本セットアップ画面で切り替えていた設定が出荷時の状態に戻ります。

言語設定

字幕やオーディオ言語、本セットアップ画面の言語やメニュー画面の言語等を切り替えます。

［画面表示言語］
セットアップ画面で表示させる言語を日本語もしくはENGLISH（英語）から選択します。

本取扱説明書は、ここで「日本語」が選択されている状態を想定して作成されています。英語版取扱説明書のご用意はありません。予めご了承ください。

［オーディオ言語］
　DVD 再生時の音声言語を選択します。次の中から選択してください。

・中国語　　・英語
・日本語　　・スペイン語
・フランス語

［字幕言語］
　DVD 再生時の字幕言語を選択します。次の中から選択してください。

・中国語　　・英語
・日本語　　・スペイン語
・フランス語

オーディオ設定

　オーディオ関連の設定が行えます。

［オーディオ出力］
　同軸デジタル音声出力から出力される音声の設定をします。

〔アナログ〕同軸デジタル音声出力は行われません。
〔SPDIF/RAW〕同軸デジタル音声出力から無変換の音声が出力されます。5.1ch スピーカーシステムを使用する場合はこちらを選択します。
〔SPDIF/PCM〕ドルビーデジタル音声を 2ch リニア PCM に変換して出力します。

［音階］
　音声出力の音階を調節します。音階を変えない場合は 0、高くしたい場合は上、低くしたい場合は下方向に目盛りを設定してください。

映像出力

　画面表示に関する調節が行えます。各々項目選択後に決定ボタンを押すと、目盛りが表示されます。上下方向ボタンで調整後、決定ボタンで確定してください。

〔ブライトネス〕画面の明るさを調整します。
〔コントラスト〕画面の明暗差を調整します。
〔色合い〕画面の色合いを調整します。
〔色の濃さ〕画面の色の濃さを調整ます。
〔シャープ〕輪郭の明暗差を調整します。

音声多重設定

　音声出力に関する設定を行います。

［音声多重モード］
　音声多重放送を DVD にダビングした場合、ここで主音声・副音声の切り替えができます。

本書中に記載の商標は、それぞれ各社の登録商標です。
記載された社名、製品名などは一般的に各社の登録商標または商標です。

5. 故障かな？　と思ったら

正常に動作しない場合はこちらのトラブルシューティングをお読みください。不具合の原因とその解決方法を確認することができます。巻頭に記載の注意書き、及び本項をお読みになっても問題が解決されない場合は保証書の内容をご確認の上で、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

電源が ON にならない

本体前面の電源スイッチを押して、電源が ON になっているか、また本体前面の電源ランプが点灯しているかを確認してください。

電源ケーブルの接続を見直してください。

リモコンが効かない

リモコン先端の発光部分を、プレーヤー本体の受光部に向けて操作してください。

プレーヤー本体のリモコン受光部の前に障害物があれば取り除いてください。

工場出荷時はリモコンの電池は入っておりません。付属の電池をリモコンにセットしてからご使用ください。

電池切れになっていませんか？電池を交換してください。また、電池の向きが正しいか確認してください。

本製品のリモコンに付属している電池は動作確認用であり、長時間使用できません。

音が出ない

音声ケーブルは正しく差し込まれていますか？

消音ボタンが押されていて、消音状態になっていませんか？

本プレーヤー、接続テレビの音量が 0 になっていませんか？

巻戻し／早送り／スロー／一時停止／コマ送りの状態になっていませんか？

本体の「音量」が適切に設定されているかを確認してください。

接続したテレビの映像が乱れている

ビデオ一体型のテレビやビデオデッキに接続すると、映像が乱れて視聴できません。これはマイクロビジョンコピーガードが働いているためです。テレビのビデオ入力端子に直接接続してください。

ディスクが再生できない

ディスクが汚れている場合は、ディスクをクリーニングしてください。

ディスクが破損していませんか？他のディスクを再生して確認してください。

ディスクが裏面になっていませんか？　レーベル面を上にしてセットしてください。

DVD-RAM は本製品ではサポートしておりません。

ハイビジョン画質（AVCREC、HDRec 等）でダビングした DVD は再生できません。

ブルーレイディスクは再生できません。

温度差によって結露が生じている場合があります。周囲の温度になじませてから試みてください。

DVD のリージョンコードを確認してください。本製品で再生可能な DVD のリージョンコードは 2 です。それ以外のリージョンコードを持つ DVD は再生できません。

再生するディスク（特に作成ディスク）によっては再生中の一部動作と操作、及び設定が機能しない場合があります。

お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/-RW 等）については、レコーダーやメディアの種類、録画モードや録画時間、タイトル・チャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかったり、再生できない場合があります。特に VR モード、CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります（DVD-R/-RW、VR モード、CPRM ディスクにつきましては、必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください）。

ご自身で作成したメディアは読み込みに多少お時間がかかる場合があります。また、再生上の不具合が出た場合は一度ディスクを取り出して再度挿入すると、読み込み始める場合がありますのでお試しください。

［補足］録画ディスクの再生時は、レジューム機能が効きません。

言語が外国語になっている

セットアップ画面の「言語設定」▶「画面表示言語」で「日本語」を選択してください。

リモコンの字幕ボタンを押しても字幕の言語が変更できない

DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。

字幕の収録がない DVD では、字幕の切り替えができません。

リモコンの音声ボタンを押しても音声の切り替えができない

DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。

複数音声を収録していない DVD では、音声の切り替えができません。

音が高い、低い

セットアップ画面内→オーディオ設定→音階が 0 以外になっていることが考えられます。変更されている場合は 0 に戻してください。

製品仕様

製品名	DVD プレーヤー
型番	DS-DPC2211BK/SV
本体カラー	ブラック・シルバー
本体サイズ	224 × 220 × 41mm（横幅×奥行×高さ）、約 900g
電源	AC100V-240V、50/60Hz
消費電力	10W（待機時 1W）
周波数特性	CD 40Hz ～ 20kHz（± 3dB） DVD 48kHz：40Hz~22kHz（± 1dB）、 96kHz：40Hz~44kHz（± 1dB）
S/N 比、歪率	≧ 90dB、≦ 0.1%
対応メディア	DVD、DVD ± R/ ± RW、DVD-R DL、CD、CD-R/-RW、VCD、CD-G
再生可能ファイル	［画像ファイル］.jpg、［音声ファイル］.mp3/.wma、［映像ファイル］.avi/.mpg（映像コーデック：mpeg1/mpeg2/XviD、音声コーデック：mp2/mp3）
出力端子	AV 端子（コンポジット映像・2ch 音声）、同軸デジタル音声端子
動作環境	温度 5 ～ 35℃
製造国	中国

お問い合わせ

製造元：株式会社ゾックス

〒 231-0033　神奈川県横浜市中区長者町 3-8-13　TK 関内プラザ 304

電話：0120 - 602 - 302

ホームページ：http://www.zox-net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金曜日の 10 時～ 17 時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。